

コロナ禍でもがん検診を受けよう!

コロナ禍でも受診を控えずに、「がん検診」を「年に一度」は受けましょう!

三原市の死因第一位はがん 早期発見・早期治療を!

市内での死亡原因はがんが最も多く、その中でも肺がんと胃がんの割合が高くなっています。コロナ禍で、がん検診受診者が減少し、その結果、がん発見者数も減っています。がんは早期発見と早期治療が大切。年に一度は受診しましょう。

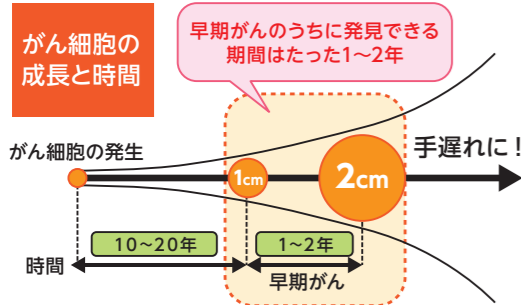
がん検診の重要性について聞きました。

三原市医師会病院
副院長 奥崎 健先生



Q コロナ感染が心配。がん検診に行かない方がいいですか?

コロナ禍でこそ検診受診は大切です。医療機関がひっ迫している場合、すぐに入院できず治療が遅れる可能性があります。コロナ禍だからこそ、早期にがんを発見することが重要です。



早期がんのうちに発見できる期間はたった1~2年

Q なぜ早期発見が大切なのですか?

多くのがんは、早期に治療を開始できれば完治できますが、進行して大きくなるほど治療が困難になります。がん細胞の増殖速度はがんの大きさに比例すると考えられ、がんが大きくなるほど、増殖スピードも速くなるため、早期の発見が重要です。また、がんは小さいうちはほとんどが無症状。がん検診は、「自覚症状がなく完治できる可能性の高い早期のがん」を発見する唯一の機会です。体調不良がないことやコロナ禍を理由に検診を引延ばさず定期的ながん検診をお勧めします。

Q がん検診の受診間隔は?

国は肺がんと大腸がん検診は一年に一回、胃がん、乳がん、子宮がん検診は二年に一回と示しています。市の健診では毎年がん検診を受診できます。定期的な検診を受けて、がんによる死亡を防ぎましょう。



Q 市内の医療機関で市のがん検診は受けられますか?

はい。市からの委託を受けて各種のがん検診を行なっています。胃カメラによる胃がん検診が選べる場合もあるほか、医師会病院などでは、低線量CTによる肺がん検診を受けることもできます。低線量CTは5mm程度の小さいがんや、臓器や血管の裏側に隠れているがんも発見できます。

今乗っている車を、サポカーにしませんか?

サポカー装置設置補助金の案内

「運転中にひやっとすることが増えた」「ブレーキとアクセルを踏み間違えそうになったことがある」など、運転に不安はありませんか? 今乗っている車をサポカーにして、安全な運転をしましょう。



【サポカー装置設置の補助金制度を紹介します】

障害物検知機能付の装置を設置した場合

最大4万円
を補助!

※通常費用は5~10万円程度です。

障害物検知機能のない装置を設置した場合

最大2万円
を補助!

※通常費用は3~5万円程度です。

【対象者】市内在住の65歳以上の人(令和4年4月1日以前に65歳以上になっている人)

【申請期限】令和4年3月31日(木)まで

※ただし、予算額に達した時は、期限より前に終了します。

※受付開始は、国のサポカー補助金の終了後から(10月14日時点では令和3年10月29日(金)に終了見込みです。変更となる場合もあります。)

【設置場所】カー用品販売店や、自動車販売店など、各店舗へ問い合わせてください。

☑ 郵送または持参で申請書(市HPに用意)を生活環境課(☎0848-67-6178)へ



市HP



サポカーとは?

衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術で、運転手の安全運転を支援してくれる車「セーフティ・サポートカー」のことです。高齢運転者の交通事故防止対策の一環として、民間企業と連携して啓発に取り組んでいます。

サポカーにすればできること

- 1 急加速を防ぎ、車の飛び出しを抑止
- 2 車周囲の障害物や人を検知



三原警察署 交通課長
山下 聡さんに話を聞きました!



ペダルの踏み間違いによる重大事故は高齢者が多い

年齢に関係なく全国的にペダルの踏み間違いによる交通事故が発生しています。特に死亡事故などは高齢者の占める割合が圧倒的に高くなっており、「踏み間違いに気付くことが遅れる」「間違いに気付いても動作が間に合わない」などが原因として考えられます。市内でも踏み間違いによる交通事故が毎年のように発生しています。

装置を付けることで、事故を抑止できる車へ

現在持っている車に後から装置を付けることで、急発進や踏み間違いによる交通事故を抑止できる車に変えることができます。この制度を積極的に利用し、市内での交通事故を減らしていきましょう。

市の集団健診会場では、感染予防対策をしています。

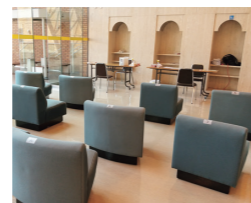
集団健診の所要時間は2時間程度です。(特定健診とがん検診を受けた場合)

●受け付け前の体調チェック・消毒の徹底



マスクの着用、体温・体調チェック、手指の消毒を行なっています。

●待ち合いスペースの3密回避



受診者の集中を避けるため、座席の間隔を空け、受け付け時間ごとの人数を減らしています。

市のがん検診の案内はこちら



市HP

※医療機関での市のがん検診は、各医療機関に電話で申し込んでください。

市の健診については、保健福祉課(☎0848-67-6053)へ